



ひょうごローズクラブ  
Hyogo Rose Club

# Scent of Roses

バラの香り

<http://www.rosehyogo.jp>

奥深いバラの世界

バラの種類と分類

ひょうごのバラ園

世界の文献にみるバラの話

創刊記念号

2007.6

## ひょうごローズクラブ 設立を祝して

バラがいつごろ誕生したのかは、定かではありません。  
3千万年前とも7千万年前とも言われています。

どちらにしても人類が誕生するより  
はるか以前から生き続けてきました。

私たち日本人にとっては、

バラはまだ秘密のベールの向こう側。

知つていそうで、実はあまりよく知らない」とがいっぱいです。

ですから、そんなお話から始めたいと思います。

ひょうごローズクラブへようこそ。

一緒に”ローズ・ライフ“を楽しんでみませんか？

バラの愛好家が集い、「ひょうごローズクラブ」が設立されました。心からお喜びします。

昨年の「のじぎく兵庫国体」では、花いっぱい運動に取り組んできた兵庫に、全国の人々をお迎えし、さわやかな交流が広がりました。

美しい花々は、私たちに元気を与えてくれるとともに、人と人、人と自然の交流を育みます。また、花づくりを心身の健康づくりに生かした「園芸療法」も広がっています。

県民一人ひとりが心豊かに、いきいきと暮らすことができる地域づくりには、豊かな花と緑が欠かせません。とりわけ、「花の女王」と呼ばれるバラは、県内にいくつもの魅力あふれるバラ園があり、多くの人々に親しまれています。

それだけに、バラを愛する皆さん、交流を深めながら、花と緑あふれるまちをつくっていこうと、このクラブを設立されたことは、本当にうれしいことです。

「ひょうごローズクラブ」の多彩な活動を通して、暮らしの中でも花々や緑を楽しむ園芸文化が大きく広がっていくことを願っています。



兵庫県知事  
井戸 敏三

# Content s



ひょうごローズクラブ 会長  
植村 武雄  
(小泉製麻株式会社  
(取締役社長)

## ごあいさつ

このたび、バラを愛する人たちが集まって「ひょうごローズクラブ」を設立することとなりました。バラの魅力をもっと多くの人々に知ってもらい、もっとみんなで楽しもうという集いです。

バラは「花の女王」と呼ばれ、世界の様々な国で愛好家が集い、楽しみながら独自の園芸文化を培ってきました。またそうした愛好家たちは国際的な交流をも生み出しています。こうしたことをバラにゆかりの深いこの兵庫県でぜひ始めたいと考えたわけです。

バラはなぜそんなにも多くの人々を魅了するのでしょうか。古代エジプトの女王クレオパトラは、バラは永遠の若さを保ち異性を引きつける力を持っていると信じ、バラを宮殿一杯に飾り、バラの花びらを浮かべたお風呂に入り、バラの香油を愛用したそうです。同様にフランスでもルイ16世の妃マリー・アントワネットやナポレオン皇帝妃ジョセフィーヌがその愛し方に違いはあれ、バラの魅力に取り憑かれたことが有名です。またイギリスでもアメリカでも国花はバラ、そしてイスラム教も、白バラはマホメット、赤バラはアラーの象徴としているのです。

日本では、花を見て楽しむ方が多いようですが、バラは太古の昔から香水の原料とされてきたことからもわかるように、ヨーロッパでは鑑賞だけでなく香りを楽しむ方も多いようです。また最近では花や実(ローズヒップ)をお茶やジャムにして、薬として、あるいはアロマテラピーに使うようになってきました。

「ひょうごローズクラブ」では、このように花や香りを愛で、実を楽しむ、バラの奥の深い魅力に触れ、潤いのあるライフスタイルの一角にバラがある、そんな暮らしのきっかけになるよう、さまざまな活動を行っていく予定です。今後の「ひょうごローズクラブ」にご期待ください。

- |     |                 |  |
|-----|-----------------|--|
| 1   | ひょうごローズクラブへようこそ |  |
| 2   | ごあいさつ           |  |
| 3~4 | 奥深いバラの世界        |  |
| 5~6 | バラの種類と分類        |  |
| 7~8 | ひょうごのバラ園        |  |
|     | 関西のバラの歴史        |  |
| 9   | 世界の文献にみるバラの話    |  |
| 10  | 会員のページ          |  |

バラって、いったいどんな植物なのでしょうか。長年その生産に関わってこられた宝塚・確實園本園の園芸家 前野義博さんに、バラについての基本的なことを教えていただきました。

3

# 奥深いバラの世界

バラの世界に足を踏み入れてから30年以上になります。職業として、苦労も多かつたのですが、それ以上に多くのバラたちと出会えたことを幸せに思っています。出会った多くのバラの中で、特に好きなものは数多くあります。嫌いなものは一つとしてありません。どのバラたちもそれが四季折々に固有の魅力を見せてくれるのです。

## 種類



バラの品種は多く、3万品種とも言われていますが、毎年多くの新品種が発表されているので実際にはもっと多いでしょう。バラの魅力はただ品種が多いだけでなく、それぞれの持つ形態の多様さにあります。

## 育種

これから新しい品種の開発には、この香りのよさや強さとともに、栽培の容易な強健で耐病性の強いものが求められており、世界中のバラのブリーダー(育種家)の共通した目標になっています。

## 樹形



バラのほとんどが上に向かって伸びますが、日本のテリハノイバラの血を受け継いだものは、平地では真横に、斜面では下に向かって伸びる性質があり、グランドカバーに使われています。またツルバラでは、そのフック状のトゲを使い、立木や岩壁をやすやすと登ってゆくものもあります。



## 香り

バラの花の大きな魅力はその香りにもあります。香りの女王と称される上質で、誰にも好まれるバラの香りは、その癒し効果から、古代より薬用や香料として珍重されてきました。バラの香りは単一なものではなく、いろいろな香りを持つ原種が関わり、現代バラでは特に複雑にからみあい、どれ一つとして同じ香りはないといえます。小さな花でも強い香りを持つものがあり、宇宙飛行士の向井千秋さんが、宇宙での香りの実験にミニバラ(オーバーナイト・センセーション)を選んだのは有名な話です。



## 花 数

中輪のバラは3~10輪の房咲きになり、花数が多く花もちもよいので人気があります。また大輪花のように、一枝に一花を咲かせるものから、小輪花では一枝に50輪以上も咲かせるものまであります。



## 花 弁

花弁(はなびら)は原種では5枚が基本(希に4枚)で、改良された現代バラにも5弁の一重咲きが多くあります。まるで桜やコスモスのようですが、その清楚な美しさから、近年は人気も高まっています。花弁の多いものでは、オールドローズのケンティフォリア種は、名そのものが百花弁を意味していて、実際にその花弁数は100枚をこえます。オールドローズとの交配によって新しく生み出された品種(イングリッシュ・ローズなど)は、50枚以上も花弁を持つものが多くあります。



## 樹 高

ミニバラの矮性種などでは、何年育ても樹高が10cm以下にしかならず、もっぱら鉢植えで楽しむことになります。野生種に近いランプラー・ローズのような系統では、1年に5m以上も伸び、枝葉を茂らせるので、小さな小屋ぐらいなら数年で多い尽くすほどの強大な生育を見せるものもあります。



## 花 色

花色の好みは年々変化し、最近では淡い色や、落ち着いたクラシックな感じのブルー系やブラウン系のバラが好まれています。サントリーが現在開発中の「青いバラ」が完成すれば、バラの花色はほぼ全てをカバーすることになりますが、もっと思いもよらないような花色の出現があるかもしれません。



## 花 の 大 き さ

それぞれの花の大きさも驚くほどの違いがあります。満開でも5mmに満たないもの(ホワイト・ジュエルズ、上写真)から、20cmを越えるもの(その名もチャンピオン)まであります。

花色も全て揃い、さまざまな形態を持ち、よい香りにつつまれたバラたち。もうこれ以上のものはないのではと思われるでしょうが、まだまだ改良の余地はあります。

より美しい花色、より香り高いもの、より強健に育つものへと開発は続けられているのです。

前野 義博 (まえの よしひろ)

1946年、鳥取県生まれ。大阪府立大学農学部遺伝育種科卒業。68年に確実園本園に入社、バラの苗木生産、販売に関わる。各地で切り花の生産指導、各地公園やバラ園の栽培指導、園芸愛好家へのバラの栽培指導などを行っている。



# バラの種類と分類

「バラ」といわれて思い浮かぶのは、どんな花でしょうか。まっすぐな枝に尖った花びらを外側に反り返らせた大輪の赤いバラ？ それとも花のアーチをつくる可憐な白いバラ？ 現在、バラは3万品種以上あると言われていますが、枝変わりや自然交配に頼っていた18世紀までは何と数十品種しかありませんでした。飛躍的に発展するのは19世紀に入つてからで、偉大な貢献をはたらいたのが、ナポレオン皇帝妃ジョセフィヌです。

1802年、植物好きのジョセフィヌは世界中から集めたタネを、ナポレオンから贈られた。パリ郊外のマルメゾン宮殿の庭園で育て始めました。特に好んだのがバラで、250品種にも達したコレクションを多くの植物学者や園芸家を集めて研究させました。もちろんこの中には中国のコウシンバラや日本のノイバラ、テリハノイバラやハマナスも含まれています。そして、その園芸家の中の1人、アンドレ・デュボンが、ついに人工交配でバラを増やすことに成功。残された図譜によると、その後のわずか20年足らずの間に何と4000品種以上の新しい品種が生まれたのです。

1802年、植物好きのジョセフィヌは世界中から集めたタネを、ナポレオンから贈られた。パリ郊外のマルメゾン宮殿の庭園で育て始めました。特に好んだのがバラで、250品種にも達したコレクションを多くの植物学者や園芸家を集めて研究させました。もちろんこの中には中国のコウシンバラや日本のノイバラ、テリハノイバラやハマナスも含まれています。そして、その園芸家の中の1人、アンドレ・デュボンが、ついに人工交配でバラを増やすことに成功。残された図譜によると、その後のわずか20年足らずの間に何と4000品種以上の新しい品種が生まれたのです。

そしてさらに、日本のノイバラの房咲き性を受け継いだ「フロリバンダ」、枝がよく伸長するテリハノイバラのつるバラ系「クライミング」「シュラブ」、そしてミニバラ系など、モダンローズは、驚くほど短い期間に次々と新しい品種が生み出されています。

モダンローズを作るため人工的に組み合わされたのが、「ワイルドローズ（野生種、原種）」

そして1867年、剣のようになつた花びらを外側に反り返らせたハイブリット・ティーの元祖「ラ・フランス」が誕生。フランス人のギヨームが発表したこのバラは、世界中の人々のバラに対するイメージを新しました。モダンローズ（新しく作られた花）の登場です。以来、バラは四季咲き・大輪・高芯咲きタイプ、つまりモルドローズ（古い時代の花）と呼ぶようになりました。

ただし、オールドローズとモダンローズの境には異説があります。この1867年の他に、コウシンバラが中国からヨーロッパに導入されて「ロワゼット」や「ブルボン」が生まれた1800年をその年とするものもあります。

さて、オールドローズには、西洋生まれで古典種と呼ばれる「ガリカ」「ダマスク」「アルバ」「セントフォリア」などがありますが、その魅力は何と言つても甘い香りとやわらかな花びらが幾重にも重なるデリケートな花形です。でも悲しいことに春しか咲かない「季咲き」でしたから、「四季咲き」のコウシンバラとの出会いは、まさにバラ革命でした。

ワイルドローズがあり、そしてオールドローズ、モダンローズ、イングリッシュユーローズなどの変遷の中から様々な品種が生まれ、今では3万品種を超えるバラの花。新しいバラを求めてやまないバラ愛好家や育種家達の情熱は、どどまる事を知らないようです。それでもまだ野生のバラの中には、優れた形質を持っているのにこれまで一度もバラの育種に使われていない花がたくさんあります。それらを使ってさらに違うタイプのバラが生まれる可能性が残されていますし、さらにバイオテクノロジーを駆使した新しいタイプのバラが出現するかもしれません。どうやらバラの将来は益々刺激的なものになりそうです。

## 花の形（花の咲き方）

原種に多いのは、平咲きと呼ばれる重の花。これは「重の花」と簡単に受粉できるからだということで、種の保存にとっての理想の形といえます。その平咲きが突然変異で進化したのが「半八重咲き」。半八重咲きは美しい花形のために様々に手が加えられ、さらに異なる形へと進化しました（「ロゼット咲き」「クオーター咲き」「カップ咲き」など）。現在、花の形はいくつかのグループ分けがありますが、他の代表的な物としては「剣弁高芯咲き」「半剣弁高芯咲き」「丸弁抱え咲き」などがあげられます。

## 人気の品種

ショップのウインドーをのぞくと、ひとことは違うバラを目にします。色も形も目新しい物があり、特に重のバラには「これもバラ？ かわいい」という声が。

人気があるのはオールドローズ系。ことに新種や「重（平咲き）」の花に注目が集まっています（「アンダルシア」「カクテル」「ピュア」「デンティベス」など）。そのほか、ロゼット咲きやカップ咲きの八重の花、それに一本の主茎に数本の花柄をつけたスプレーイブも人気です。



## 花の色

バラの基本色は、赤色、朱色、ピンク色、黄色、紫色、オレンジ色、白色。バラの花色が豊富なのは、これらの色を掛け合わせることで無限の色ができるから。新しい色が次々に生まれています。

昔から人気があったのは、赤、黄、白、ピンクの4色。ところがその色合いは大きく変わりました。鮮やかでクリアな色が敬遠され、くすんだダーク系の色合いが好まれるようになってきました。特に

# バラの分類

バラは正式に名称登録されているものが3万品種もあると言われていますが、その分類法は統一されていないのが現状のようです。ここでは日本で使われる一般的な分類を紹介しましょう。

## ワイルド・ローズ 原種バラ(Sp)

200種類あると言われるが、現代バラの祖先種をたどると、7、8種の野生バラにたどり着く。

### 中近東の原種

ロザ・フェティグ  
純黄花の祖先

### 欧州/小アジアの原種

ロザ・フェニキアなど  
大輪・香りバラの祖先

### 中国の原種

ロサ・キネンシス  
四季咲きの祖先

### 日本の原種

ノイバラなど  
房咲きの祖先

## オールド・ローズ

### ▲非つる性

アルバ系(Alba) 花色は白から淡いピンク。甘い香り。生命力が強い  
ブルボン系(Bourbon) 大輪で多花性、芳香は甘く、四季咲きが多い  
ボールソルト系(Boursolt)  
チャイナ系(China) 四季咲き性の生みの親、香りも強く小型樹形が多い  
ダマスク系(Damask) 花色はピンク系。濃厚な香りは香料の原料。一季咲き  
ガリカ系(Gallica) 赤紫系はガリカ系のみ。枝にも強い香  
モス系(Moss) ガクと子房にある密毛が、粘着性の芳香性オイルを生み出す  
ポートランド系(Portland) 直立系で四季咲き。香りはダマスク系に似る  
ケンティフォーリア系(Centifolia) キャベツバラとも呼ばれる多弁  
スイート ブライア系(Sweet Briare)  
ハイブリッド パーペチュアル(HP) ハイブリッド・ティー系の親

### ロサ・フェティダ・ペルシアナ(HP)

ティー系(Tea) 木立性四季咲き種の元祖。花色多種。茶の葉をもんだ香り

### ハイブリッド・フェティダ系

### ハイブリッド・ムスク系

### ▲つる性

#### エアシャー系(Ayashire)

#### クライミング ボールソルト系(Cl.Boursolt)

#### クライミング・ティー系(Cl.Tea)

ノアゼット系(Noisette) 小輪咲きで白やピンクが大半。香りはさわやか

#### センパーヴィレンス(Sempervirence)

## モダン・ローズ

### ▲非つる性

シュラブ グランド カバー系(SGC) 一季咲き/四季咲き  
半つるバラ。イングリッシュローズも正式にはこの系統。  
イングリッシュ・ローズ系(Eng) 四季咲き：  
ミニチュア系(Mini)、  
現代ミニバラの総称。小輪で低樹高なので鉢植えはもちろん、  
ベランダや狭い場所でも楽しむことができる。  
ブッシュ系  
ハイブリッド・ティー系(HT)  
四季咲きの大輪の花、色も香りも豊富な現代バラの代表的存在。

### フロリバンダ系(中輪房咲き)(FL)

枝分かれした茎にたくさんの中輪の花。四季咲きで色も豊富  
グランディフローラ系

ハイブリット・ティー系とフロリバンダ系の中間型

### パティオ系(小中輪房咲き)(Patio)

### ポリアンサ系(小輪房咲き)(Pol)

### ▲つる性モダンローズ 一季咲き/四季咲き

#### ランブラー クライマー系(R)

#### クライミング ミニ系(Cl.Min)

#### イングリッシュ ローズ系(Eng)

## 樹形

植物は見る楽しさよりも、やっぱり育てる楽しさの方が大きいようです。それでいくと、さまざまな樹形を持つバラには、実際に様々な育て方、つまりは楽しみ方があります。

ダイナミックに楽しみたい場合は、つるバラ(クライミングローズ)や、それより枝が細くしなやかで仕立てがしやすいランブライローズで壁やフェンス、アーチなどを飾りましょう。込み込むように枝を配置すれば、庭の中に自分だけの空間を作ることも可能です。樹勢の強い物なら小さな小屋はもちろん、2階建ての家もすっぽりくるんでしまいます。

株立ちが良く樹高も適当なフロリバンダローズで、垣根や花壇を作るのも楽しもう。今人気のイングリッシュガーデンは何と言つてもバラが主役です。

もちろん庭がなくても大丈夫。つるバラなどはコンテナで育てた方が管理がしやすく、ベランダで育てるのに向いていると言われています。またミニバラを使つた寄せ植えは、年々人気がうなぎのぼり。片手ですっぽり包み込まれそうな小さな鉢植えもあります。食卓のアクセントにいかがでしょうか。

赤色は、黒茶赤やアンティークな色合いの人気で、黄色やピンクもくすんだ渋めの色合いが求められています。ただ白色に関しては、アイボリーとともにクリアーナホも高人気。また以前にはなかつた傾向としては、紫色やベージュ色、茶色へも好感度です。バラには存在しない色で、愛好家の夢だった青色のバラも、青みがかったバラはでききましたが、いまなおペーフェクトブルーの出現に熱い期待が寄せられています。

こんなにたくさんあった！

# ひょうごのバラ園

## 国柄で違うバラの好み

世界に共通したバラの印象は「優雅」であり、どの国においてもバラは観賞用植物の中で最高の地位に君臨しています。しかし、どういった段階にあるバラの花が一番好きかという点では、その国の文化や個人的な好みで感じ方が随分と違っているのです。アメリカ人は半ば開きかけた頃の姿を好みます。また、イギリス人は咲き誇った姿を好みます。フランス人は花びらが散りかけた姿も美しいといううです。日本人なら満開手前で

## 庭の中でのバラの表情

バラの庭も、国柄や個人で好みの差が大きく出るもので。あなたの好きな庭は、整形式庭園の中のモダンローズの花のトンネル、あるいはツルを開園期間中無休

あなたの大好きな庭はありますか？

## ひょうごのバラ園に出かけよう

自分のバラの好みを探る旅に出かけませんか。バラの種類、季節による花の様子、他の植物や景色との相性、そつした自分の好みを考えていると時間が経つのも忘れます。ほとんどのバラ園が5月末に満開を迎え、花の少ない夏が過ぎ、秋のバラでまた魅力を取り戻します。

わが兵庫県にも、公共の公園からプライベートガーデンまでたくさんのバラの庭があります。号を追つて一つ詳しく紹介していきますが、ここでは主要バラ園の一覧を会員の皆さまにお届けします。

日本で本格的なバラの園芸品種の栽培が始まったのは、明治6～7年ごろ、政府が作成した開拓使が36品種を米国から輸入したのが最初で、開拓使がその苗を購入して民間に払い下げ、そこから一般に広まつたのです。

### 神戸市立須磨離宮公園バラ園

神戸市須磨区東須磨1-1 TEL 078-732-6688

■入園料:400円

■開園時間・バラの観賞期間

年末年始を除き9:00～17:00

木曜日休園 ※4/29～8/31の土・日・祝日は9:00～20:00

(入園～19:30、夜間ライトアップ～19:45)

・春のローズフェスティバル:5月12日(土)～6月17日(日)

・秋のローズフェスティバル:10月初旬～11月下旬

■みどころ

侯・貴族の名を冠したコレクション160種、4000株が咲き誇る、神戸唯一「王侯貴族のバラ園」

### 姫路ばら園 (卷末に紹介)

姫路市豊富町豊富2222 TEL 079-264-4044

■入園料:500円

■開園時間・バラの観賞期間

春:5月初旬～6月中旬 9:30～16:30

秋:10月初旬～11月中旬 10:00～16:00

■みどころ

野生バラ、オールドローズ、イングリッシュローズ、モダンローズなど、800品種、3500株の世界のバラ。  
喫茶・ギフトショップ併設

### 荒牧バラ公園

伊丹市荒牧 TEL 072-784-8096

■入園料:無料

■開園時間

9:00～17:00 火曜日休園(5,6,10,11月は無休)

5/15～5/31,8/15～8/31は9:00～18:00

6/1～8/14は9:00～19:00まで

■みどころ

伊丹市姉妹都市ベルギー国ハッセルト市の「ハッセルトのバラコーナー」や友好都市中国仙山市の「フーチャンのバラコーナー」、ウイーピング仕立てのフロリバンダ花壇他、250品種、10,000株のバラ

### 尼崎市農業公園バラ園

尼崎市田能 TEL 06-6489-6542

■入園料:無料

■開園時間・バラの観賞期間

入園自由・年中無休

5月中旬～下旬、10月中旬～11月中旬

■みどころ

・尼崎市における最初の本格的大規模バラ園  
・3.6haの公園に1000m<sup>2</sup>のバラ園  
・HTを中心に、100品種、4000株のバラ



昭和2年に関西で初めてのバラ会がありました。京都の伏見に居られた岡本勘次郎氏が千葉大学を卒業後園芸の勉強のためにヨーロッパを回られた後、会長に菊池秋雄氏、常任幹事として岡本人や田中秀三郎氏が就任し、幹事に前述宝塚山原本のバラ園の金岡善蔵氏、大和農園の樺山誠治郎氏、津賀栄太郎氏、平井傳三郎氏等を据えて、大日本薬業協会を作りました。当時、関東にも帝国バラ会があり、同じように会報などを出していましたが、関西は学者や園芸栽培家などが中心で、関東はアマチュアを中心だったようです。

その後から新しいバラが次々と輸入され、バラ栽培も販売も盛んになつたので、戦時にあってバラの輸入も途絶えました。バラを取り巻く活動は敗戦後、昭和23年、日本バラ会が誕生したことから再開されました。その関西支部が寺西致知氏や浜田隆介氏などによって活動を始め、大阪の大丸百貨店でバラ展を開催、成功させたことで関西にまたバラの活動が営まれるようになったのです。

## 関西のバラの歴史

ひょうごローズクラブ理事  
園芸コンサルタント 藤岡友宏

# その他のバラ園

(無料)

## 山手バラ園

所在地:神戸市中央区下山手通  
問合せ先:078-351-6756  
12品種、450株

## 本山バラ園

所在地:神戸市東灘区岡本2丁目  
問合せ先:078-854-2196  
600株

## 高塚公園バラ園

所在地:神戸市西区高塚台5丁目  
問合せ先:078-795-5656  
10品種、300株

## 蓬川緑地バラ園

所在地:尼崎市蓬川荘園  
問合せ先:06-6422-5294  
26品種、970株

## 上坂部西公園バラ園

所在地:尼崎市東塚口町2丁目  
問合せ先:06-6422-5294  
10品種、230株

## 潮江公園バラ園

所在地:尼崎市潮江3丁目  
問合せ先:06-6422-5294  
70品種、1000株

## 水明公園バラ園

所在地:尼崎市水明町  
問合せ先:06-6422-5294  
60品種、3500株

## 瓦林公園バラ園

所在地:西宮市上甲子園3丁目  
問合せ先:0798-35-3613  
12品種、550株

## アンネのバラの教会

所在地:西宮市甲陽園  
問合せ先:0798-74-5911  
アンネのバラのみ50株

## 岩ヶ平公園モンテベロバラ園

所在地:芦屋市岩園町  
問合せ先:0797-82-3570  
200品種、400株

## イタミ・ローズガーデン

所在地:伊丹市鈴原町  
問合せ先:072-781-2906  
バラの展示販売

## グリーンピア三木バラ園

所在地:三木市細川町  
問合せ先:0794-83-5211

## 北播磨余暇村公園バラ園

所在地:多可町中区牧野  
問合せ先:0795-32-1543  
40品種、760株

日本バラ会の関西支部は、後に岡本や前田敏文氏、鈴木省三氏の協力もあり、次第に発展して(時関東の本部と分かれて新日本バラ会として活動した時代もありました)、昭和33年4月には関西支部会報誌の10周年記念号も発行されています。

昭和25年ごろ、バラブームが起り、昭和27年には朝日新聞が主宰する朝日バラ協会が発足し、並河功氏、岡本氏、前田氏などの戦前の大日本薔薇協会の人たちが中心になり、枚方にバラ園と研究所をつくり、学術的な会報を出すようになります。また、他に神戸バラ会や甲南バラ会等各地のバラ会も生まれバラの展示会や即売会が広く開催されるようになりました。

宝塚の山本でも、こうしたブームを通してバラ苗生産が盛んになり、大量のバラ苗が生産されていたのですが、あるとき、関東の三宿ばら園が輸入していた英國のマグレディーの苗に、今まで日本では発生のなかつたベト病(葉に発生し、激しい落葉して大きな被害となる病気)に感染した苗が入ってきて、山本のばら園を通して拡がり、対策できなかつた全ての生産者の苗が感染して大打撃を受けたのです。これがバラブームを指す形になりました。

その後、バラブームは去り、地方のバラ会も次第に消滅していきました。しかし、バラの魅力が忘れ去られたわけではなく、現代人のライフスタイルに園芸が浸透してきた昨今、栽培の状況も進歩して、日本の各地に大きなバラ園ができるなど、またブーム復活の兆しが見えてきました。

今でも全国組織である日本バラ会は残つていて、2006年に大阪で世界バラ会議を開くなどの活動を続けていますが、兵庫県は大きなバラの産地や全国に名の知れたバラの育種家を抱えていて、また多くのバラ園もあるところで、地域独自のローズ・クラブを中心としたバラ文化が花咲くことが期待されるのです。兵庫県のバラ園や生産地での栽培品種などもこうした会報や活動で詳しく紹介していますが、バラの持つ魅力がこのひょうごローズクラブを通して一人ひとりの暮らしに溶け込んでいくことを願っています。

## 兵庫県立播磨中央公園バラ園

加東市下滝野 TEL 0795-48-5289

■入園料:高校生以上大人300円 小・中学生150円

■開園時間・バラの観賞期間

9:00~17:00、火曜日休園(入園~16:30)

5月下旬~6月上旬、10月下旬~11月初旬のばらまつり期間中は無休

### ■みどころ

「四季の庭」の中の1.5haのバラ園に春から秋にかけて146品種、4198株の各種バラが次々に咲き誇る。つるのサラバンド、スマスノー等の仕立て、特に春・秋のつるバラのアーチが人気。



## 兵庫県立フラワーセンターバラ園

加西市豊倉町飯森1282-1 TEL 0790-47-1182

■入園料:大人500円 中・高生300円 小学生150円

■開園時間・バラの観賞期間

9:00~17:00 水曜日休園(入園~16:00)

5月中旬~6月上旬、10月上旬~11月中旬

### ■みどころ

バラ園を含む大小さまざまな花壇や温室がある・品種展示型のバラ園として各品種を見やすく整理・ロサ・キネンシス、コウシンバラなどの原種・バラの季節の苗販売(ツルバラ1800円 オールドローズ2000円等)



## 兵庫県立明石公園バラ園

明石市明石公園 TEL 078-912-7600

■入園料:無料

■開園時間・バラの観賞期間

入園自由・年中無休

5月中旬~下旬、10月中旬~11月中旬

### ■みどころ

明石城跡が中心の都市公園にバラ園約400m<sup>2</sup>「ダイアナ・プリンセス・オブ・ウェールズ」「ジュビリ・デュ・プリンス・ドゥ・モナコ」等26品種、600株。



## 大井戸公園バラ園

尼崎市南武庫之荘3丁目 TEL 06-6422-5294

■入園料:無料

■開園時間:入園自由(年中無休)

■駐車場:なし

### ■みどころ

園全体で26,479m<sup>2</sup>の広さ。バラ園には約100品種、2500株のバラがある。他に散策路、水の流れや古墳等があり、緑の中の散歩が楽しめる。



# 「英國の花の庭」 ウィリアム・ロビンソン著 1883発行

## The English Flower Garden by William Robinson

今から130年ほど前にウィリアム・ロビンソンW.Robinsonが執筆した「英國の花の庭」The English Flower Gardenは現在でも再版されるガーデニングの古典的名著であり、多くの園芸家を魅了している。

この書籍の一章に「新しいバラの庭」という章がある。

130年前は一季咲きのバラが中心であり、四季咲きバラの育種が進みはじめた頃で、時代が異なるために今では合わない部分もあるが、時代を超えた内容、なかでも面白い下りを抜粋して紹介しよう。

# 世界の文献にみるバラの話

## 新しいバラの庭

世間の花の庭を見ると、バラは他の植物から隔離して育てられていたり、あるいはバラをまったく使つておらず、そうした手法は大きな間違いである。

貧相で荒れた場所の多くは、バラを植えるだけで美しい輝きが生まれ、その変化には実際に目をみはるものがある。なのに、大抵の人々はこうした空き地に「バラ園」なるもの、つまりバラを植えただけの、夏の数週間しか花のない見苦しい空間にしてしまう。

このバラ園の考え方は古く、バラの種類が今よりも少なく、ほとんどが夏咲きのバラだった時代のものである。

生産者の間で使われる品種名を見ると、開花期が最も短いバラに「パーべチュアル系交配種」（パーべチュアルとは「永遠」という意味）という名前をつけていたというおかしな話も、世間の花の庭にバラが使われていないことと何らかの関係があるかも知れない。

展示会というものは、バラ園に比べると重要性の上で劣るのに、庭に悪影響を与えていた。展示会にバラを出品する人々のほとんどは、ドッグ・ローズやマネッティのような接ぎ木台にいかに安く大輪の花を咲かせるかを最大の狙いとしているのだから。バラはバラだけで植えるのが良く他の植物と一緒に育てにくいなどと言っている。また、このような誤った考えは、特に大きな庭園に悪い影響を与えている。

## バラは「装飾的」ではない？

夏咲きで開花期間の短い野生種のバラしかなかった時代は終わったのだ。この五十年の間に、旺盛に成育し夏中咲き続ける、愛くるしいティー・ローズなど、開花期の長い新しい品種が多く生まれている。品評会への出品者は違つて、花の庭づくりでは花壇を自分の理想として出品する必要がないのだから、先人たちのようにはバラを他の植物と分けて育てるというような考え方をする必要はまったくないのである。

**バラを花の庭に戻そう**

バラは装飾的であり、あらゆる装飾的な植物の「女王」と言える。そして実に多様な場面で使えるのもバラである。

アンナ・オリバー・テイラー・ローズのように庭の中心に据えられる高いバラから、生け垣の間から長く花茎を伸ばす野生のバラ、あるいはさまざまに合わせて茎を伸ばすツルバラまで、バラを楽しむ場面は多様だ。もし、古いツルバラの繊細さが欲しいなら、今ではブーケ・ドールのように、もつともつと気品がありながら夏から秋まで咲き続ける品種も生まれている。

バラをあるべき本来の場所へ戻すことは、バラにとつても庭にとつても素晴らしいことなのである。バラの香りや葉や花の美しさが醜い庭を救ってくれる。例えばティー・ローズはどんな半耐寒性の植物よりも長く咲き、それらの植物のように毎年新しい土に植え替える必要も無い。私自身、数年間同じ場所でバラを育てているが、それは秋まで咲き続けてくれる。バラの茂みがトレリスを弓状に被い、冬の寒さに耐え、平面的な壁面を立体的に飾り、光と陰を作り出してくれている。

バラは花の庭に戻つてくるべきである。



19世紀、英国の庭を飾る  
ツル性のティー・ローズと  
ブッシュ・ローズ



# バラの思い出

Vol.1

私はロマンチックな男ではないので、実際に経験した103本のバラのお話をしたいと思います。

それは、以前働いていたバラ園でのお話です。そこでは何千本というバラを栽培しており、お客様に気に入ったバラを自らの手で切り取ってもらい購入していただくというシステムをっていました。このシステムは大変好評で、若い人も年配の人も、それまであまりバラに興味がなかったという人までもが、目を輝かせ思い思いのバラを切り取って、買って行かれました。

こうした仕事は出荷時期に合わせ作業をするので、バラ作りにはお正月休みもありません。お正月間近のある日、あるお客様から「花好きのおばあさんの100歳記念パーティがお正月にあって、招待されたので、100本のバラを購入したい」という申し出がありました。そのため、私は黙々と100本のバラを切り取り、大きな樽に入れてパーティ前夜にお届けしました。

おばあさんは、そのバラを受け取ると、何度も何度も「美しゅうて」と言ひながら眺めていたそうです。次の日、パーティーの会場でおばあさんは、出席者一人ひとりに感謝の意を込めてそのバラを手渡しました。手渡された人はおばあさんの生きてきた100年の歴史をかみしめながらバラを持ち帰り飾ったところ、そのバラは1か月以上も元気で楽しめたそうです。

後日、バラをご購入されたお客様から、「素晴らしいバラだった」とお褒めの言葉を頂戴しました。おばあさんは「女の人は幾つになっても、美しい花をもらえると嬉しい。一生に一度、100本のバラをいただく機会があった」ととても喜んでくれていたそうです。

裏話を明かすと、この注文は実は100本ではなく103本でした。それが「もっと長生きしてね」というお客様の気持ちを表すメッセージだったのです。バラは私にとって長生きのシンボルです。これからも園芸に携わることで自分の歴史を刻み続けていきたいと思います。ちなみに私の好きなバラは、いろんな世代に受け入れられるモッコウバラです。

ひょうごローズクラブ理事  
ひょうごオープンガーデン  
ネットワーク代表 稲澤 範治

ひょうごのバラ園  
クローズアップ

## 姫路ばら園

ひょうごローズクラブの発足、心から嬉しく思います。  
ひょうごの人々とバラの花のかかわりが一層広まることでしょう。

バラの美しさは人を魅了し、香りは心を癒し、そして活力を充たしてくれます。バラは開花期が長く、5月から12月までガーデンを彩り、同じ花、葉でも、四季の温度変化で微妙な色彩の変化が楽しめます。春のバラは誇らしげに咲きみだれ、そして光沢のある緑の美しい葉には希望や活力がみなぎります。

何といっても春の醍醐味はツルバラです。ツルバラを1本植えることで庭の表情が一変して豊かになります。私は一季咲きをお勧めします。成長が早く花つきもよく、思いのままにツルが弧を描き、フェンス、アーチ、パーゴラ等で高さを出せ、バラの花がいっぱい咲いている様子は感動を呼びます。秋は春より花数が少ない分、ひと際花が大きく、深紅のバラが青空のもとで咲いている様は凛とした美しさで、気品すら感じます。

また、私は冬のバラの風情も好きです。幾重にも色を重ねたような厚みのある葉の中に渋い花色のバラが寒さに耐えて咲く様にいとおしさを感じます。

私のガーデン「姫路ばら園」では、花の咲く季節に多くの人々が訪れ、私の愛するバラたちの魅力を堪能していかれます。

オールド・ローズ、マザーローズ、野生バラ、パティオ・ローズなどのコーナーに区分して、珍しい品種を取り揃え、白バラで作ったかまくら、ウィーピング仕立て、ベット仕立て、桐の木に絡ませたピンクのバラなど、700坪の庭に800品種 3500株のバラを植えています。

色とりどりのバラが白いビーナス像やプロバンス風の小屋と競演して、まさにいたるところが癒しの空間なのです。そして春のバラ園を華やかな花の海原に例えるなら、秋は貴婦人のように凛とした美しさを見せてくれます。

このローズガーデンはふたつの川の中州にあって、春は桃、杏、桜、そして菜の花、夏の夕闇に浮かぶ、白く糸を引いたような儂く美しいからす瓜の花が咲き、そして秋にはその実が赤く熟す、また白鷺や青鷺、渡り鳥などもたくさん見られる、そんな自然いっぱいの川原の土手を私はとても気に入っています。またガーデンにはティールームがあって、ローズティー、花びらのお菓子、アイスクリーム、シャーベット、バラのトースト等でくつろいでいただけます。

ぜひ皆さんに見ていただきたく、ご来園をお待ちしています。

ひょうごローズクラブ理事  
姫路ばら園 上野 昭子



## バラのイベント情報

時期	テーマ・内容等	場所	参加料等	問い合わせ先
5月～2月	ローズリーダー養成講座	荒牧バラ公園	2,000円	(財)伊丹市公園緑化協会 TEL(072)784-8096
5/12～6/17	春のローズフェスティバル	須磨離宮公園	入園料のみ	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
5/19～6/10	ばらまつり	播磨中央公園	入園料のみ	播磨中央公園管理事務所 TEL(0795)48-5289
6/5 10:30～12:00	バラのさし木教室	須磨離宮公園	入園料のみ	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
6/17 10:00～	父の日に離宮のバラプレゼント	須磨離宮公園	入園料のみ	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
7/6～10	ばらの花バケツ～薔薇をお分けします～	姫路ばら園	1,500円	姫路ばら園 TEL(079)264-4044
8/23	夏季せん定講習会	本山バラ園	無料	神戸市建設局東部建設事務所 TEL(078)854-2196
8/24	夏季せん定講習会	高塚公園バラ園	無料	神戸市建設局西建設事務所 TEL(078)912-3782
8月下旬	夏季のせん定講習会	播磨中央公園	入園料のみ	播磨中央公園管理事務所 TEL(0795)48-5289
10月～11月	バラを使ったフラワーアレンジ	姫路ばら園	未定	姫路ばら園 TEL(079)264-4044
10/20	バラ探検ラリー	須磨離宮公園	入園料のみ	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
10/24	ローズウォーターブル	須磨離宮公園	未定	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
10/24	ジョセフィースの石けんづくり	須磨離宮公園	未定	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
10/31	王侯貴族のバラ収穫祭	須磨離宮公園	未定	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
10/6～11/18	秋のローズフェスティバル	須磨離宮公園	入園料のみ	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
10/7～11/18	貴婦人のためのバラガイド	須磨離宮公園	入園料のみ	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
10/6～11/18	ばらまつり	播磨中央公園	入園料のみ	播磨中央公園管理事務所 TEL(0795)48-5289
11/14	バラの園芸教室	須磨離宮公園	未定	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
11/7	バラのハーブティーづくり	須磨離宮公園	未定	須磨離宮公園管理事務所 TEL(078)732-6688
<b>平成20年</b>				
1月下旬	冬季せん定講習会	本山バラ園	無料	神戸市建設局東部建設事務所 TEL(078)854-2196
1月下旬	冬季せん定講習会	高塚公園バラ園	無料	神戸市建設局西建設事務所 TEL(078)912-3782
1月中旬	冬季のせん定講習会	播磨中央公園	入園料のみ	播磨中央公園管理事務所 TEL(0795)48-5289
2/8	バラの育て方とせん定方法	明石公園	100円	花と緑のまちづくりセンター TEL(078)918-2405

### 【ひょうごローズクラブ入会案内】

## ひょうごローズクラブ会員募集 バラのある暮らし 一緒に楽しめませんか?

### (入会方法)

入会は何時でも、どなたでもできます。

入会のご案内パンフレットに添付されている郵便局「払込取扱票」をご利用のうえ、会費をお振り込みください。パンフレットをご希望の方は事務局までご連絡ください。

### 年間の活動・入会特典

#### バラ・シンポジウム、各種講演会、講習会の開催

バラの専門家や人気作家などが集い、バラに関する楽しいトークを披露したり。バラの楽しみ方から栽培技術指導にいたるまで、さまざまな講習会など、年間を通じたクラブ活動を展開します。

#### バラの展示会の開催

人気のバラ品種やバラに関する物品等を紹介する展示会を開催します。

#### 会報誌「バラの香り」

「花の女王」バラにまつわるさまざまなエピソードや県内専門家の興味深いお話、県内バラ園やイベント、流行品種の紹介など、会員だけに貴重なバラ情報をお届けします。

#### (年会費)

- 個人 / 3,000円(別途入会費 1,000円) ※はじめてのご入会時には、入会金と年会費を合わせてお振込みください。  
※ご入金を確認後、「会員証」をお送りします。
- 法人 / 30,000円(別途入会費10,000円) ※法人のみなさまは、ひょうごローズクラブのホームページや講習会等で、施設や商品のご紹介が可能です。

#### 県内バラ園、イベントへのご優待

クラブに属する県内バラ園やバラ園で行われるさまざまなイベントへご優待します。

#### バラの専門家との企画旅行

国内外のバラ園やバライベントへの旅行をバラの専門家と企画し、会員のみなさまの参加を募ります。

#### ホームページでの情報交流

会員のみなさまにご自分のバラ栽培やバラ園訪問記などを投稿いただくこともできる、交流の場としてのホームページを運営します。

## ひょうごローズクラブ会報誌「Scent of Roses バラの香り」

### みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。

バラに関する疑問やお困りのこと、あるいは本誌やホームページで取り上げてほしい情報、また講習会やイベントの要望など、どんどんご意見をお寄せください。  
また、あなたのバラの思い出等、逸話や共有したい情報がありましたら、ご投稿も歓迎いたします。  
必ず住所・氏名・電話番号等の連絡先を明記のうえ、下記にお送りください。

#### お手紙・ハガキにて

〒673-0847

明石市明石公園1番27号

ひょうごローズクラブ事務局

#### E-mailにて

[info\\_midori@hyogopark.com](mailto:info_midori@hyogopark.com)

#### FAXにて

078-919-5186